金沢大学　大学の世界展開力強化事業（ロシア）

5年間の活動報告

日露をつなぐ未来共創リーダー育成プログラム
東洋と西洋を結ぶ「21世紀の知（価値）のロシアンシルクロード」の実現

プログラム・コーディネーター
金沢大学国際機構　准教授
Aida Mammadova

プログラムの目的・概要

プログラムの目的

日本とロシアの互いの＜特殊性＞と＜普遍性＞から，各人の専門知識・技術を駆使して新時代の価値を創造し，それを礎に両国の未来を共に創り上げていくことのできるリーダーを育成する。

備える能力　異文化受容性　現状認識力　俯瞰的思考力　創造（想像）力　実践力

プログラムの概要

学士課程　大学院課程

海外志向のきっかけ

First step!

文化交流プログラム　単位取得

短期交流プログラム

「異文化体験」で単位認定

派遣留学

ﾛｼｱ語/日本語・日本文化研修等

高学年次の長期留学へ

フォローアップの充実

- 留学情報の発信
- 奨学金情報の周知　等

基礎科学プログラム　単位取得　学位取得

基礎科学研究者育成

物性物理学

ﾀﾞﾌﾞﾙ・ﾃﾞｨｸﾞﾘｰ・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ（DDP）

先制医療プログラム　単位取得

医療人材育成

脳神経科学，予防医科学，
がん医科学，循環医科学

理化学研究所との連携

先端科学技術ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　単位取得

企業人材育成

機械工学，情報科学，環境科学

産業界と連携した教育

PFU，日機装，ｱｸﾄﾘｰ 等

大学院課程：
アントレプレナー教育の必修化

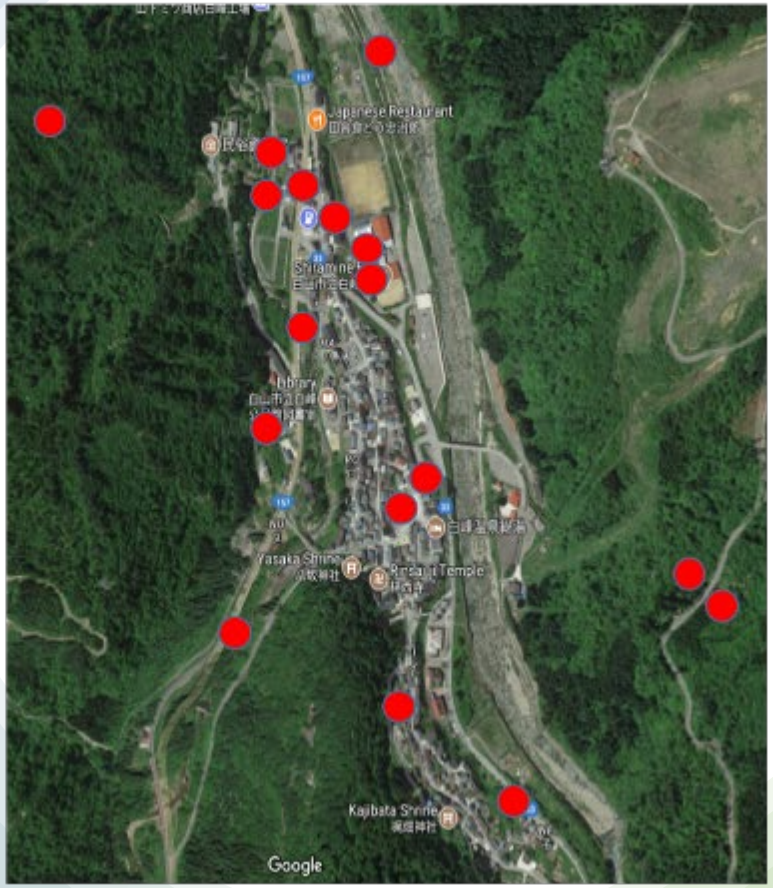
プログラムの枠を超えた
学生交流を促進

2017～2019年　受入

文化交流プログラム

白山ユネスコエコパーク学習（白峰）

- 期間：平成30年7月1日～22日　白峰4泊5日
- 受入人数：14名
- 出身大学：カザン連邦大学5人、極東連邦大学3人、イルクーツク大学2人、アルタイ大学4人
- 対象学生：環境学、観光学、生物学、地質学など

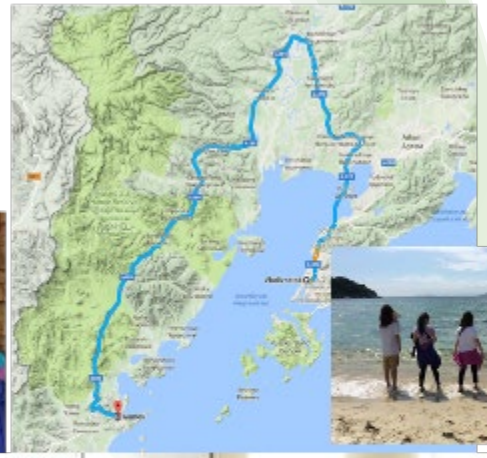


2017～2019年　派遣

文化交流プログラム

イルクーツク

ウラジオストク

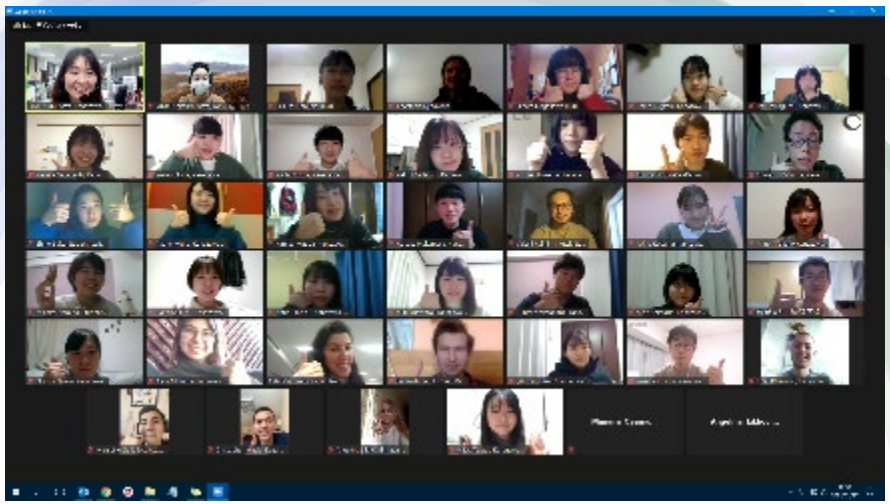


カザン

アルタイ

2020～2021年　オンライン

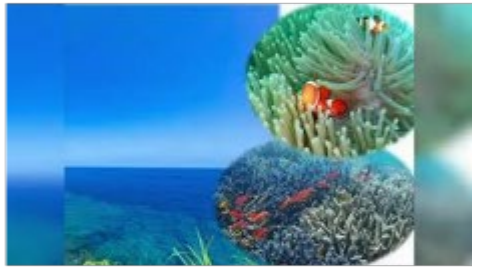
文化交流プログラム



課題取組

食べ物や飲み物の比較

ロシアと日本の学生たちが
二国の文化を紹介・比較する
動画を協働で作成

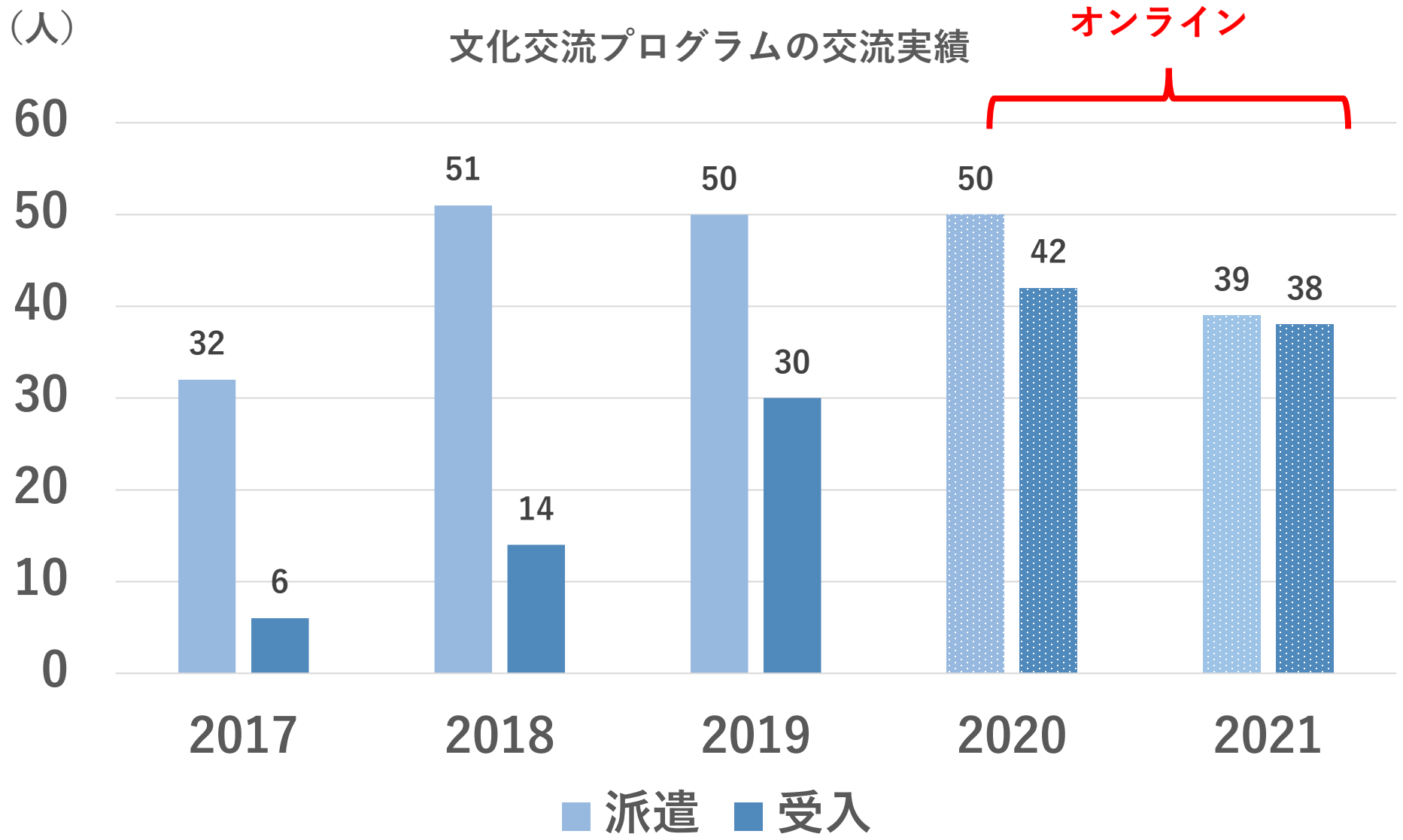


Nature in Russia and Japan

建物や風景の比較

参加者数

文化交流プログラム



2017～2019年　受入

基礎科学プログラム

先端科学技術プログラム

ロシア受入学生の企業見学

PFU

PFU

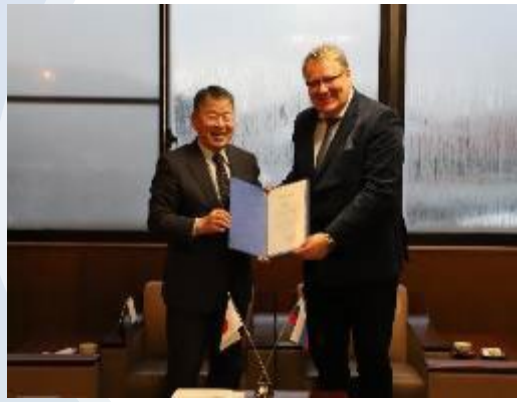
津田駒工業

アクトリー

カザン連邦大学とのジョイントシンポジウム・特別講義

2019年1月29日、2月27日　金沢大学にて

D. Tayurskii カザン連邦大学副学長による特別講義（物理分野）



D. Tayurskii カザン邦大学副学長への国際交流シニアアドバイザー委嘱

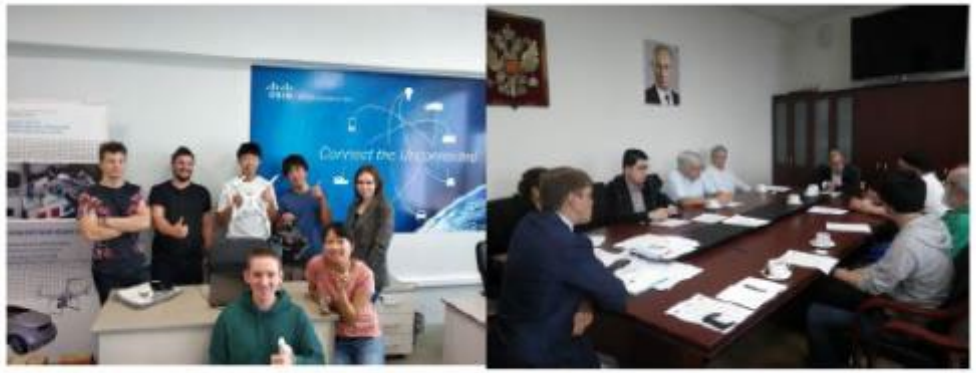
カザン連邦大学 I. Antipin教授による特別講義（化学分野）

企業について学ぶアントレプレナー合宿
「地方創生SDG s アイディアソンin珠洲」

地元企業でのインターンシップは日本人とペアで
珠洲合宿でも日本人学生と交流をおこなった

2017～2019年　派遣

金沢大学の派遣学生



研究活動

カザン大学サマースクールへの参加

基礎科学プログラム

先端科学技術プログラム

サンクトペテルブルク国立大学とのジョイントシンポジウム

2018年6月26日　サンクトペテルブルク国立大学にて

開会式

研究に関するディスカッション

大学院生によるポスター発表

分野別シンポジウム、
現地企業インターシップも実施

2020～2021年
オンライン・DDP

オンラインジョイントシンポジウム

2020年9月29日　Zoomにて　発表件数：全体会議9件、分野別28件

発表者は会場集合、視聴者は研究室や自宅から
発表学生はオンラインによる海外研修プログラム参加と認定

金沢大学全体・数物分科

金沢大学 地球科学分科会

金沢大学 化学分科会場

金沢大学 環境科学分科会場

金沢大学　松本教授による基礎科学先端科学技術Pの全体報告

金沢大学　長谷川教授による発表

基礎科学プログラム
先端科学技術プログラム

オンラインによるアントレプレナー教育の実施

2020年11月17日～2021年1月31日

日露間をつなぐアントレプレナーが紹介する日本とロシアの様々な状況を理解するとともに、起業の事例などを通じて国際起業家となる基礎を学ぶことを主題として、オンラインにてアントレプレナー講義を実施。

DDP＝ダブルディグリー（二重学位）プログラム

●DDP構築分野：数物科学分野
金沢大学(KU)数物科学専攻 ⇔ カザン連邦大学(KFU)物理学研究所

●対象学生：博士前期課程
●プログラム年限：3年間
ロシアの学修制度：修了120単位　日本の学修制度：修了30単位

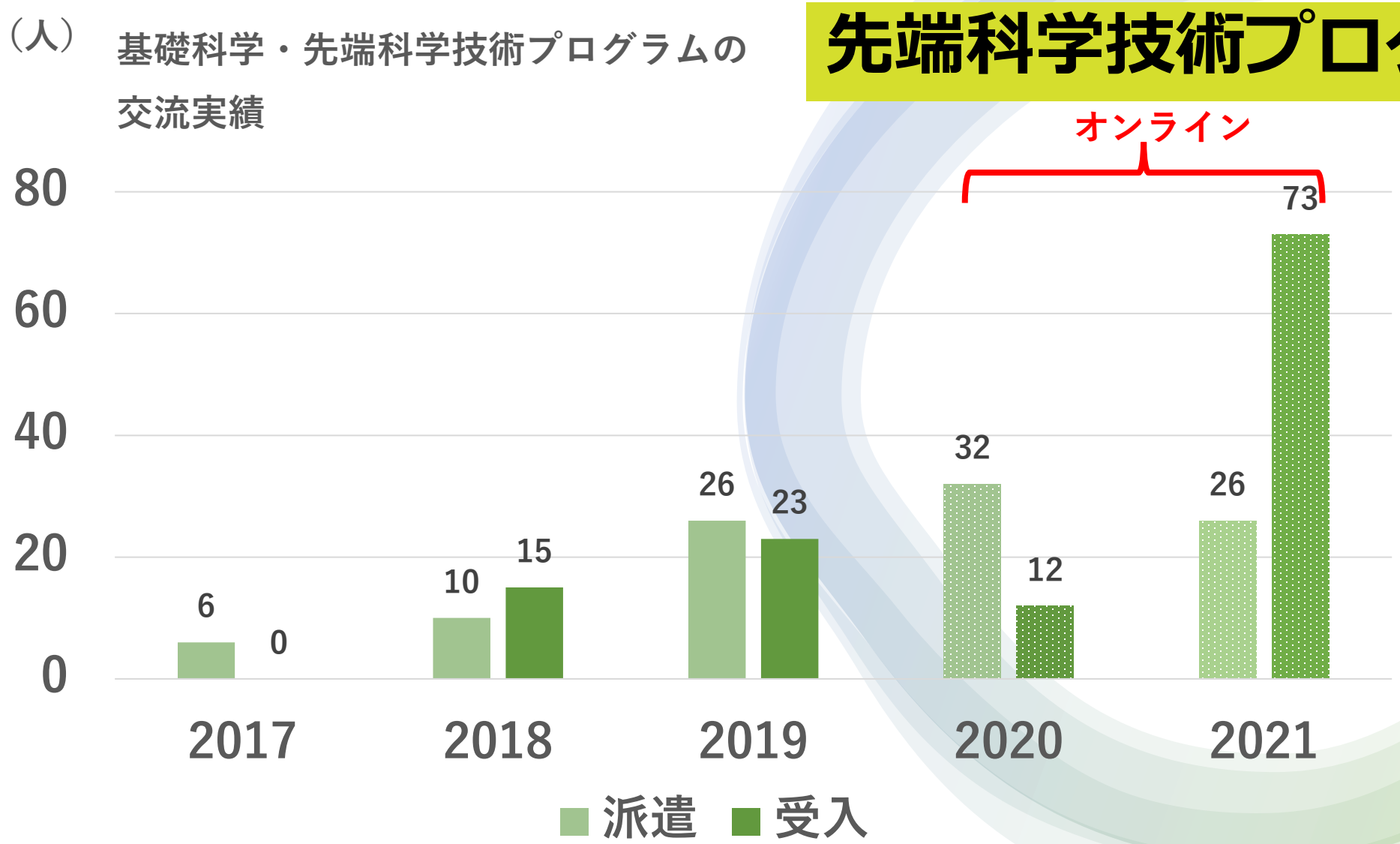
学位論文は各大学に非同一論文を提出。相手校の論文審査と最終試験には遠隔実施。双方の大学院の承認科目に対し遠隔教育実施。

●プログラム実施状況
2018年8月　：KFU学生のDDP入試実施　1名合格。2018年10月入学
2019年4月　：KFU学生1名のKU留学開始
2019年8月　：KFU学生のDDP入試実施 2名合格。2019年10月入学
2020年4月　：2019年10月入学KFU(M1)学生2名のKU留学開始を翌年へ変更
2020年10月：2018年10月入学KFU(M2)学生1名が渡日不可能判明。DDP辞退
2020年8月　：KFU学生のDDP入試実施　3名合格。2020年10月入学
2021年2月　：KFU, Lobachevsky研究所とDDPの数学分野への拡張,プログラム設計合意
2021年4月　：KFU学生(M1,3名)(M2,2名)の渡日(予定)

参加者数

基礎科学プログラム

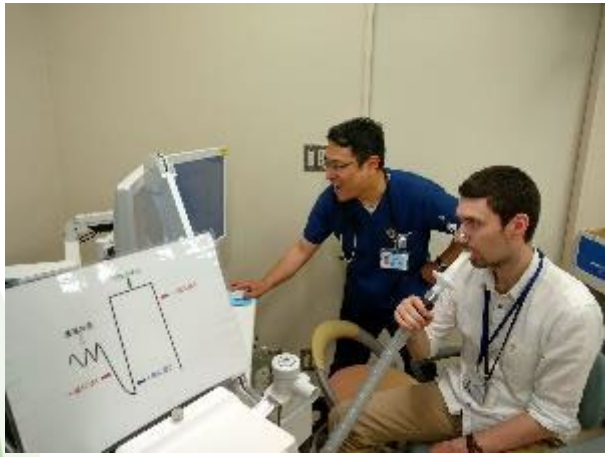
先端科学技術プログラム



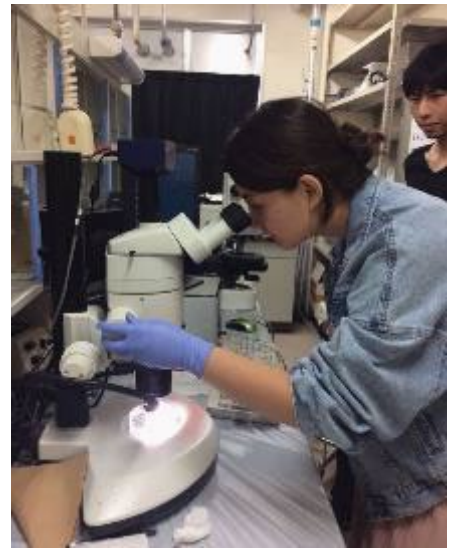
2017～2019年　受入

先制医療プログラム

金沢大学 子どものこころの
発達研究センターにて



呼吸器内科での検査



脳神経医学研究室での実験

プレゼンテーション交流会
（自身の研究と出身大学について発表）

2018年の受入実績

内容：プレゼンテーション交流会（自身の研究と出身大学について発表）
２つの研究室でのラボローテーション

受け入れた研究室：

基礎系：革新ゲノム情報学、免疫学、脳神経医学
臨床系：泌尿器集学的治療学、脳・脊髄機能制御学、血液内科学、
循環器病態内科学、脳老化・神経病態学（神経内科学）、腎臓内科学、
呼吸器内科
がん研：腫瘍制御学、分子病態学、遺伝子・染色体構築学、腫瘍分子生物学、
腫瘍内科学
子どものこころの発達研究センター

2017～2019年　派遣

先制医療プログラム

2018年
クラスノヤルスク
医科大学
派遣の様子

＜シンポジウムプログラム＞

1日目　プレイベント
・大学院生によるポスターセッション
・大学院生向け特別講義

大学院生のポスターセッション

ポスター賞表彰

1日目～2日目
・開会挨拶
・各大学の教員から研究発表
・The Krasnoyarsk-Kanazawa Research Station-Social Brain Labの開所式
・クラスノヤルスク医科大学内キャンパスツアー、研究施設見学

3日目
クラスノヤルスク市内エクスカーション

研究室開所式

キャンパス見学

集合写真

2020～2021年
オンライン・新たな学生交流・共同研究

【クラスノヤルスク医科大学】若手医師の交流

- 2019年9月、クラスノヤルスク医科大学Alexey V. Protopopov新学長から、クラスノヤルスク医科大学の費用負担で臨床医2名を金沢大学附属病院で毎年3か月間研修させたいという要請を受ける。
- COVID-19の影響で一時ストップしたものの、本提案を先取りする形でクラスノヤルスク医科大学病院小児科のElizabeta Boitsova医師が2020年1月より３ケ月、血管分子生物学（山本靖彦教授）に短期留学した。
- Boitsova医師は帰国後、頻繁に連絡を取り合い、その時の研究成果を**論文化**した。

Munesue, Boitsova, Yamamoto, Higashida et al., Transport of oxytocin to the brain after peripheral administration by membrane-bound or soluble forms of receptors for advanced glycation end-products.
J Neuroendocrinology 2021 in press

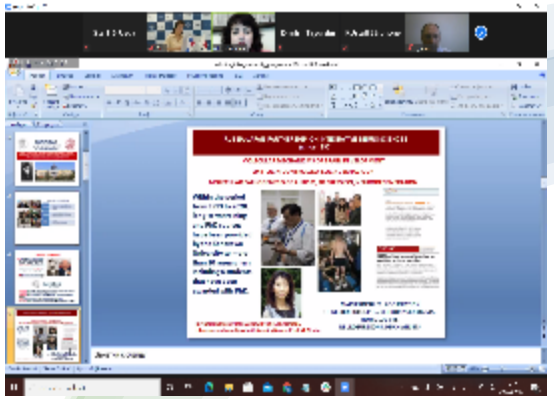
そのほか、
【サンクトペテルブルグ医科大学・金沢大学】がんに関する共同研究の発展など

先制医療プログラム

【カザン連邦大学・理化学研究所】国費留学（優先配置）の活用

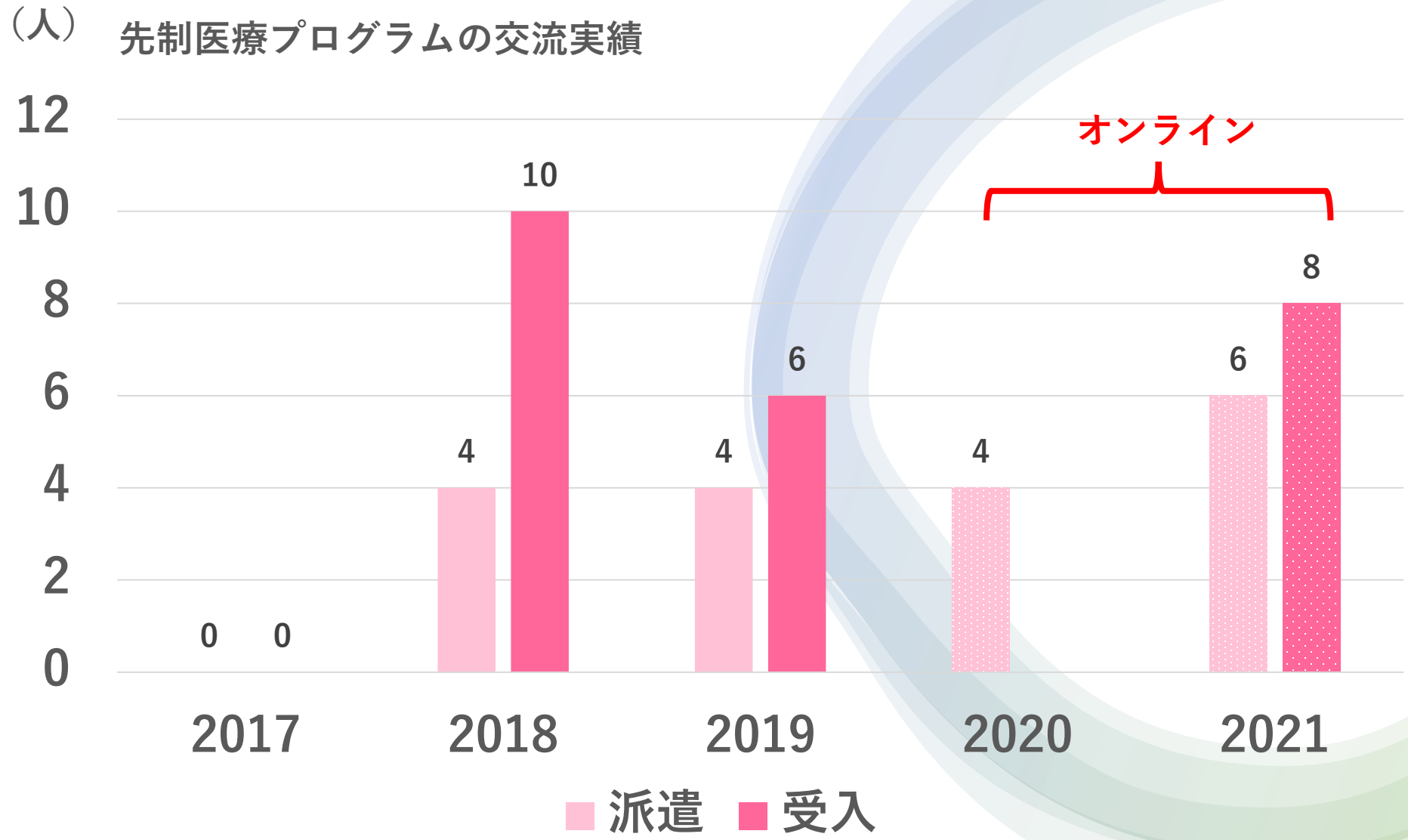
- 2018年、**文科省国費留学生優先配置プログラム「ロシア・東アジア地域をつなぐ先制医療リーダー育成プログラム」**採択。
- 2019年10月、カザン連邦大学よりRegina Gamirovaさん来日（革新ゲノム情報学：田嶋教授）
- Gamirova Rimma Gabdulbarovna博士（カザン連邦大学）、Gusev Oleg Alexandrovich 博士（カザン連邦大学・理化学研究所）と田嶋教授との間で共同研究スタート。

医学系ジョイントシンポジウム（オンライン）



参加者数

先制医療プログラム



人的ネットワークを維持・強化するための取組

日露大学間コンソーシアム協定締結

The signing ceremony was held on July 16, 2019

Signing ceremony of MoU

STEP 1

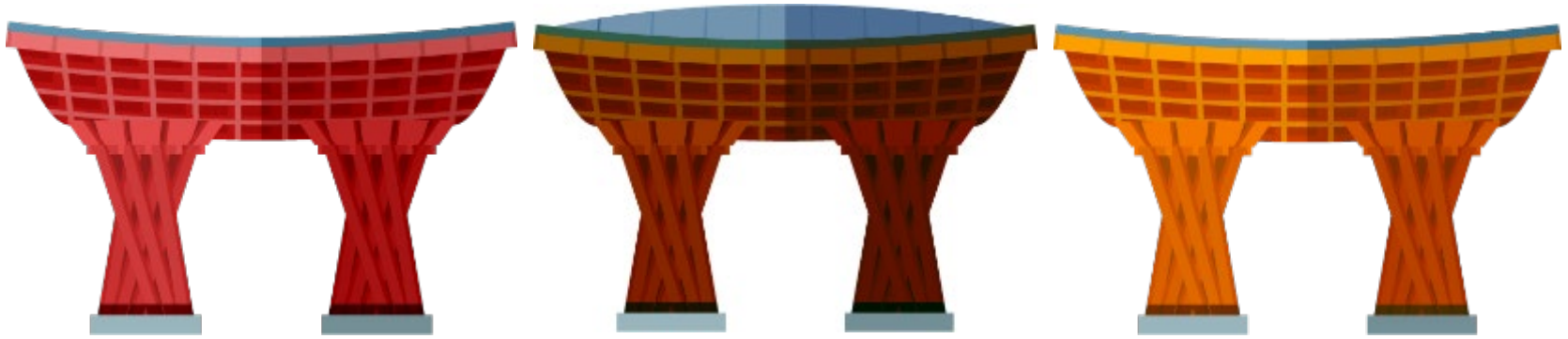
Promotion of
Research and education

STEP 2

Local government exchange via university exchange

金沢大学ロシア同窓会発足

今後の取組:日露を軸とした交流ネットワークの強化

Thank you for your attention!
&
Let’s keep in touch!

Contact: Global Planning Section,
International Planning Division,
International Relations Department
g-planning@adm.kanazawa-u.ac.jp